

くみあい熔成微量元素複合肥料

# FTE 295号

*Fritted Trace Elements*

～水稲や野菜・果樹のマンガン・ほう素の補給に～

低ほう素  
高マンガン



保証成分

＜溶性マンガン 29%  
＜溶性ほう素 5%

荷姿  
20kg紙袋

供給  JAグループ

製造  東罐マテリアル・テクノロジー株式会社

# 【F・T・E 295号】

## 保証成分(%)

く溶性マンガ

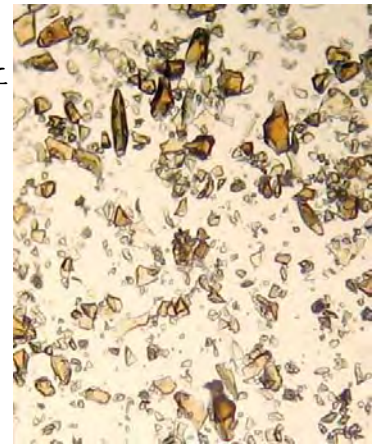
29.0

く溶性ほう素

5.0

## ガラス質の 総合微量元素肥料

- ★複数の微量元素原料を特殊なガラスに溶か込んで製造した特殊な総合微量元素肥料です。
- ★天然鉱石とほう砂などの微量元素原料を約1,300℃で熔融してガラス化し、これを微粉碎してあります。
- ★F・T・E中の微量元素成分は水には溶けませんが、土壌中の有機酸や作物の根から分泌される有機酸などで徐々に溶けて作物に吸収されます。



顕微鏡写真

## 肥料の特長

- ★マンガ成分を高め、ほう素成分を低くしてあります(当社比)。  
(マンガとほう素の比率が、F・T・E 1号では約2:1、F・T・E 295号では約6:1です。)
- ★ほう素に比べてマンガをより多く必要とする作物(水稻など)や、土壌診断結果に基づき、ほう素よりマンガを重点的に施肥したい場合にお勧めします。
- ★ガラス質なので、生育初期の過剰害の発生を抑制し、生育後半まで肥効が長続きします。

## 使い方

- ★主に水稻、ほうれんそう、すいか、ばれいしょ、果樹等にご使用下さい。
- ★基肥として全面に施用し土壌とよく混和して下さい。
- ★水稻の場合は、基肥としての施用をお勧めしますが、西南暖地では出穂前25～30日までの追肥により後期栄養補給する方法も有効です。

**標準施肥量 10アールあたり 4～8kg**

- ★詳しい使い方については、地区農業技術指導機関またはJAにご相談ください。